



地域医療支援病院

- ・救命救急センター
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・地域周産期母子医療センター

基幹災害拠点病院

長野赤十字病院

ご自由にお持ちください

2022

夏

NO

132

広報誌

わかさと



日本赤十字社 長野赤十字病院
Japanese Red Cross Society

長野市若里5丁目22番1号

電話: 026-226-4131

FAX: 026-228-8439

<http://www.nagano-med.jrc.or.jp>

発行者: 広報誌編集部会

特集

● 婦人科悪性腫瘍
～子宮体がんのお話～

婦人科悪性腫瘍、 子宮体がんのお話

婦人科悪性腫瘍

婦人科悪性腫瘍とは、子宮体がん、子宮頸がん、卵巣がん等を言います。近年婦人科悪性腫瘍は増加傾向にあります。

■婦人科腫瘍は検診で見つかることも多く、若いうちからの定期的な検診が重要です。

■初期がんであれば傷を最小限にした腹腔鏡による負担の軽い手術が受けられます。

■進行がんの治療成績も向上しており、集学的な治療*により、治癒する患者さんが増えています。

*手術、薬物療法、放射線治療などを組み合わせて行う治療

今回はその中で子宮体がんについてお話をします。

子宮体がん

子宮体がんは子宮体部に出来るがん、子宮内膜から発生することから子宮内膜がんとも呼ばれています。がんの組織で「類内膜がん」「漿液性がん」「明細胞がん」に分類されます。最も多いのは類内膜がん、漿液性がん、明細胞がんは悪性度が高いとされています。

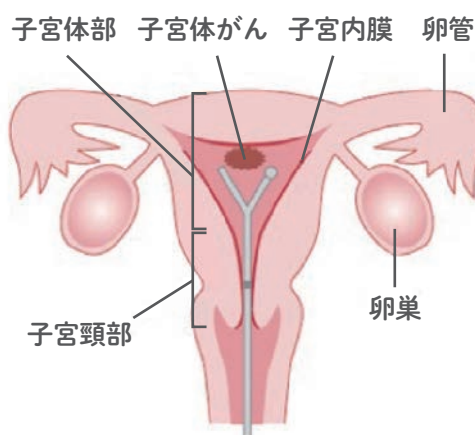
■症状：最も多い自覚症状は不正性器出血です。月経時以外や閉経後に出血がある場合は注意が必要です。

■検査：子宮体がんは子宮内膜を生検

することで確定診断が可能です。

MRIやCTで腫瘍の広がりを検査します。

■子宮体がんの最近の動向（罹患数・死亡数）：20年前と比べて罹患者が3倍になっており、年17000人が罹患、2500人が死亡しています。



子宮体がんについて 当院における診断と治療

婦人科臓器の悪性腫瘍（子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん、外陰がん、肉腫など）の診断、治療全般を行っています。当科は婦人科腫瘍学会指定修練施設に認定されており、婦人科腫瘍専門医、産婦人科内視鏡技術認定医が在籍しています。患者さんに安心して診療を受けていただけるようチーム全体で一人の患者さんに対し、十分な時間をかけてカンファレンスを行い、発生部位、進行度、全身状態などを正確に把握し、手術、化学療法、放射線治療など患者さんにとって最良の診療を提供しています。

初期がんに対しては正確な病期診断とともに患者さんの負担を最小限に抑える低侵襲な手術（子宮体がんに対する腹腔鏡手術、ロボット手術）を導入しています。

進行がんに対しては化学療法、手術、放射線治療を組み合わせた集学的な治療が求められ、婦人科医、腫瘍内科医、放射線科医、病理医などとカンファレンスを行い質の高いチーム医療を実践しています。

若年の悪性腫瘍患者さんに対しては、患者さん、ご家族と十分に話し合い、根治性を損なわない範囲で将来の妊娠、出産を見据えた妊孕性温存手術、ホルモン治療を行っています。

①腹腔鏡下手術、ロボット支援手術

初期子宮体がんを中心に婦人科悪性手術の腹腔鏡下手術が広まってきています。当院では2021年から初期子宮体がんに対しロボット支援手術を始めました。

婦人科悪性腫瘍は開腹手術が基本で、初期でも傷が大きくなりがちです。腹腔鏡やロボット支援手術では、1cm程度の小さな穴を腹壁に数か所開けて、開腹術と同じ術式が可能です。



現在まで12例の
ロボット支援手術を
行っています。

開腹術と比べて術後の回復が早く、早期退院や早期の社会復帰が可能です。出血量も少なく、患者さんに優しい手術です。

②手術後の治療方針

手術で採取したがん細胞の組織型や悪性度と、がんの広がりから再発のリスクを予測します。

子宮体がんは、組織型や悪性度により

1 「類内膜がんグレード1、2」

2 「類内膜がんグレード3」

3 「漿液性がん・明細胞がん」

の3つのグループに分類されます。

その他子宮の筋肉の層、血管、リンパ管、子宮頸部、腹腔内へのがんの広がりから、再発低リスク、中リスク、高リスクを予測し治療方針を決めていきます。

③化学療法

ドキシルビシンとシスプラチンを併用するAP療法やパクリタキセルとカルボプラチンを併用するTC療法を行います。

薬剤の選択は、患者さんの状態や副作用などを考えて決めていきます。

手術進行期の決定 再発リスク評価



再発
低リスク群

経過観察

再発
中リスク群

化学療法

再発
高リスク群

化学療法

④放射線治療

高エネルギーであるX線やガンマ線でがん細胞を照射し、がんを小さくします。手術後の再発予防を目的としており、当院では高精度放射線治療センターと連携して行っています。

⑤再発

子宮体がんでは、骨盤内の再発のほか、肺や肝臓などの転移として見つかることがあります。

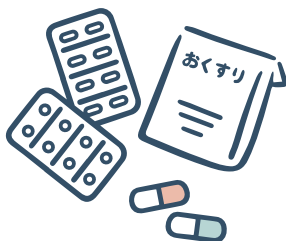
抗がん剤をはじめとする薬物療法が多いですが、放射線治療をお勧めすることもあります。

それぞれの患者さんの進行度、体調に合わせて方針を決めていきます。

■再発子宮体がんの最新の薬物療法…
レンバチニブ＋ペムブロリズマブ療法
進行・再発した子宮体がんに対する治療の選択肢は限られており、がん化学療法と比較して全生存期間、無増悪生存期間を有意に延長した初めての免疫療法＋マルチキナーゼ阻害剤併用療法です。

⑥近年、がんゲノム情報に基づく新しい治療アプローチが始まっています。

当院では腫瘍内科と協力して婦人科腫瘍の患者さんに対し、HRD検査、BRCA検査、MSI検査、がん遺伝子パネル検査などの遺伝子検査を行い、患者さんに最適ながん薬物療法をおすすめしています。



令和2～3年
当院の子宮体がん治療実績
■手術件数 37件
（うち、内視鏡手術14件）
■化学療法件数 22件

お知らせ

4月より婦人腫瘍科部を 開設いたしました

長野赤十字病院産婦人科では婦人科悪性腫瘍の診断・治療の質の向上を目指し、日々診療を行っています。本年1月1日付けで日本婦人科腫瘍学会認定専門医の資格を持つ、西澤千津恵先生が赴任しました。これを機会に4月より「婦人腫瘍科部」を新たに開設し、婦人科腫瘍の治療に一層力を入れ、地域の婦人科腫瘍診療の向上を目指して努めて参ります。



婦人腫瘍科部長
西澤 千津恵

かかりつけ医のご紹介

皆様の日頃の健康をサポートしています

地域医療連携

症状が安定したら
かかりつけ医へ

専門的な治療が必要
になったら当院へ

開業医

当院

地域の医療機関が協力し合う医療体制

訪問

矢彦沢内科・脳神経クリニックへ
させていただきました!

令和4年5月から
開業されています。



●医師の道に進んだ理由

幼少時から自宅に往診に来る医師や、親族の医師と関わりがあり、憧れを感じていました。その体験から医者には内科のイメージがあり、中でもじっくり考え対応していくことができる神経内科が、ご自身に向いていると考えて選ばれました。神経内科は、難病や、認知症や脳卒中を治療しており、完治が難しい病気が多い科です。しかし現代では、治療法や、また完治は難しくてもより良い生活を送る方法が見つかってきたため、患者さんや社会に対して大きな役目や責任があると感じておられます。

●開業までの経緯

外来診療では、経験を積むほどに神経難病や認知症といった疾患が抱える問題の深さが身に沁み、またそのような患者さんがいかにたくさんいるかを痛感されました。そのような方たちのお役にたたい、少しでも多くの方の悩みに一緒に向き合いたいとの思いが強くなり、そのための環境を整えるため開業に至りました。

●地域の方に一言

「神経の症状はめまい、しびれ、ふらつき、物忘れ、頭痛など多岐にわたります。お悩みの方にとって、容易にアクセスでき、専門的な治療を受けられるクリニックを目指しています。」

院長 矢彦沢 裕之 先生

【学会・専門医】

日本神経学会(代議員)

日本内科学会

日本神経学会認定神経内科専門医

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 等



外観



MRI



レントゲン

矢彦沢内科・脳神経クリニック

所在地：〒381-0025 長野県長野市北長池1998-1

T E L：026-217-8153

診療科目：内科 脳神経内科

■診療受付時間【休診日：日曜日・祝日・水曜日午後・土曜日午後】

診療時間・曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 2:00～5:30	○	○	×	○	○	×	×

水曜・土曜 午前のみ(9:00～12:00)





ヒポクラテスの木は1977年に日本赤十字社100周年を記念して、ギリシャ赤十字社から日本に送られ、日本各地の赤十字施設に植樹されました。しかし近年の調査で、現存する施設が少なくなっていることが判明し、今回、日本赤十字社病院長連盟により、新たに挿し木を育てた苗木を希望する施設に配布する活動が行われました。

\\ ヒポクラテスの木とは？ //

医学の父と呼ばれるヒポクラテス(紀元前460年～375年)が生まれたとされるギリシャのコス島にはプラタナスの大樹があります。その木の下で弟子たちに医学を教えたことから「ヒポクラテスの木」と称されています。



手前が今回の苗木、
奥が1977年頒布の
ヒポクラテスの木です。

introduction

病院の理念

私たちは、人道、博愛、奉仕の赤十字精神にのっとり、患者中心で質の高い医療を実践します。

病院の基本方針

1. 患者の権利を尊重し、説明と同意に基づいた医療を行います。
2. 自己研鑽に励み、安全で質の高い医療を行います。
3. 地域の医療機関・行政と連携し、安心して暮らせる社会づくりに取り組みます。
4. 次世代を担う医療人を育成します。
5. 国内外の災害救護、医療救援に貢献します。
6. 医療活動を通して地域社会に貢献するため、健全経営に努めます。

患者の権利

私たちは、次に掲げる患者の権利を尊重し、患者を中心とした医療の提供に努めます。

1. 個人の尊厳が保たれる権利
2. 安全で質の高い医療を受ける権利
3. 十分な説明を受け、合意に基づいた医療を選択する権利
4. セカンドオピニオンを求める権利
5. 個人情報を守られる権利

患者の義務

医療は患者と医療者との協働作業です。より適正な医療提供のため、患者の義務について十分ご理解をいただき、ご協力をお願いします。

1. ご自身の健康状態に関する正確な情報をお伝えください。
2. 医療者と力を合せて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようご協力ください。
3. 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください。
4. 受けた医療に対し、診療費をお支払いください。

		月		火		水		木		金						
		初	再	初	再	初	再	初	再	初	再					
内科	血液内科		廣島 由紀 AM 住 昌彦 PM 佐藤 慶二郎PM 北原 茉莉 15:00～ (移植外来)PM		住 昌彦 PM 廣島 由紀 PM 佐藤 慶二郎PM 植木 俊充 PM 小山 大輔 AM 奥山 修平 PM		住 昌彦 AM 植木 俊充 PM 小林 光 PM 佐藤 慶二郎 PM 数本 弘子 PM		貝梅 祐子 AM(第1.3.5週) 小山 大輔 AM(第2.4週)		北原 茉莉 AM 植木 俊充 AM 廣島 由紀 PM 小林 光 PM 佐藤 慶二郎 PM		住 昌彦 AM(第1.3.5週) 北原 茉莉 AM(第2.4週)		佐藤 慶二郎 AM 数本 弘子 PM 廣島 由紀 PM 上野 真由美 PM 小山 大輔 PM 貝梅 祐子 PM	水 PM(隔週) → 禁煙外来(予約制)
	呼吸器内科	小山 茂	倉石 博 AM 正村 寿山 PM	倉石 博		小山 茂 増淵 雄 AM 武内 裕希 PM 武知 寛樹 PM	増淵 雄			小澤 亮太	倉石 博 AM 山本 学 AM 正村 寿山 PM					
	感染症内科						増淵 雄									
	消化器内科	柴田 景子 (第1.3.5週) 徳竹 康二郎 (第2.4週)	高橋 芳之 PM 藤澤 亨 AM 柴田 壮一郎 PM(第1.3.5週) 小林 惇一 PM(第2.4週) 伊藤 哲也 AM 小林 惇一 AM	森 宏光	柴田 景子 AM 柴田 壮一郎 AM 藤澤 亨 PM 畔上 周子 15:00～	柴田 壮一郎 (第1.3.5週) 伊藤 哲也 (第2.4週)	森 宏光 高 裕信 PM 伊藤 哲也15:00～	藤澤 亨	和田 秀一 徳竹 康二郎 AM 松田 至晃 PM 森 宏光 PM 柴田 壮一郎15:00～	小林 惇一 (第1.3.5週) 高橋 芳之 (第2.4週)	伊藤 哲也 AM 徳竹 康二郎 PM 柴田 壮一郎15:00～					
	糖尿病・内分泌内科 (予約制)	柴田 有亮 14:00～		宮本 真吾	佐々木 柚香 14:00～	柴田 有亮	宮本 真吾	佐々木 柚香		宮本 真吾		柴田 有亮				
	腎臓内科	市川 透 AM		小林 衛		市川 透		神村 豊		小林 衛						
膠原病/リウマチ内科(予約制)		石井 直・野中 超聡 PM		石井 直・倉科 淳一		仁科 直 AM(非)・野中 超聡 PM		石井 直 AM・野中 超聡		信岡 智彦 PM 倉科 淳一						
神経内科 (完全予約制)		上島 翔太	渡部 理恵	中藤 清志	田澤 浩一	田澤 浩一	星 研一AM 上島 翔太	羽生 憲直	田澤 浩一 AM 渡部 理恵 PM	渡部 理恵	中藤 清志					
総合内科		植木 俊充 AM(第1.2.4.5週) 小林 衛 AM(第3週) 穴戸 努 PM 研修医交代制		穴戸 努 研修医交代制		医師交代制 AM 増淵 雄・藤澤 亨 PM 医師交代制 PM 研修医交代制		清水 都夫(非) AM 穴戸 努 PM 研修医交代制		石井 直 AM 小山 茂 PM						
循環器内科		戸塚 信之 橋詰 直人	吉岡 二郎 AM 戸塚 信之 橋詰 直人 PM 清澤 延幸 PM 中嶋 博幸 PM	宮下 裕介	戸塚 信之 PM 橋詰 直人 宮下 裕介	滝 美波	吉岡 二郎 AM 宮下 裕介 PM 滝 美波	清澤 延幸	戸塚 信之 PM 清澤 延幸 PM 中嶋 博幸 PM 滝 美波 PM	中嶋 博幸	戸塚 信之 清澤 延幸 PM 医師交代制PM(ペースメーカークリニック)					
不整脈診療科				清水邦彦		臼井 達也		清水 邦彦		臼井 達也						
心臓血管外科		手術日(休診)		手術日(休診)		松村 祐・河野哲也 小池 洋介(隔週)		手術日(休診)		医師交代制		月・火・木 → 手術				
外科	消化器外科	中田 伸司 AM 町田 水穂 AM	西尾 秋人 AM(第1.3.5週) 町田 泰一 AM(第2.4週) 佐野 周生 AM	町田 泰一 AM	袖山 治嗣 AM 草間 啓 AM	西原 悠樹 AM 佐野 周生 AM	町田 泰一 AM(第1.3.5週) 西尾 秋人 AM(第2.4週)	西尾 秋人 AM	中田 伸司 AM 青木 諒介 AM	草間 啓 AM		月・火・水・木・金AM → 手術				
	乳腺・内分泌外科 (完全予約制)			浜 善久 AM・中島 弘樹 AM		浜 善久 AM・中島 弘樹 AM				浜 善久 AM・中島 弘樹 AM						
	呼吸器外科					小林 宣隆 AM		宮澤 正久 AM		小林 宣隆 AM・小池 幸恵 AM						
小児外科 (完全予約制)		北原 修一郎				北原 修一郎 AM		北原 修一郎		北原 修一郎		火 → 手術				
緩和ケア(予約制)		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		予約制(応相談)、がんゲノム医療外来(応相談)				
整形外科 (完全予約制)		三井 洋明	宮津 優 清水 宏行	浅井 寛之	加藤 光朗 三井 洋明	長谷川 弘晃	佐藤 懿	小清水 宏行	出口 正男 長谷川 弘晃	佐藤 肇(第1.3.5週) 宮津 優(第2.4週)	市川 直明 AM	月・水・木・金 → 手術 月11:00～・火11:30～・木9:00～ → 装具外来 木(第2.4週)→リウマチ外来(非常勤)				
	特診	出口 正男 AM(脊椎) 加藤 光朗 PM(スポーツ)						加藤 光朗 PM(小児整形)								
精神科 (完全予約制)		塚田 拓也	横山 伸 清水 陸明	小嶋 興一 高橋 武久	塚田 拓也	横山 伸 塚田 拓也 小嶋 興一	清水 陸明 高橋 武久 由井 寿美江(非)			休診						
産婦人科 (完全予約制)	産婦	医師交代制 堀澤 信 上田 明日香 草場 愛		医師交代制 西澤 千津恵 上田 明日香 本郷 愛実		医師交代制 山本 かおり 今西 俊明		医師交代制 本郷 徹 今西 俊明 草場 愛		医師交代制 堀澤 信(産科) 西澤 千津恵 本郷 愛実		火(第1.2.3週) → 母親学級 月・水・金(PM) → 手術				
アレルギー科(完全予約制)				小林 法元(小児)AM・増淵 雄(成人)AM				小林 法元(小児)AM								
小児科		黒崎 恒平・川崎 洋一郎・市川 加波		小林 法元・石田 岳史・青木 優		平林 佳奈枝・清水 純・結城 真歩		小林 法元・黒崎 恒平・市川 加波		川崎 洋一郎・青木 優・結城 真歩 石田 岳史 PM(第1.3.5週) 平林 佳奈枝 PM(第2.4週) 清水 純 PM(第1.3.5週)		月(PM) → 予防接種外来(予約制) 火(PM) → フォローアップ外来(予約制) 水(PM) → 神経外来(予約制)、内分泌外来(予約制) 木(PM) → 乳児健診(予約制) 金(PM) → フォローアップ外来(予約制) 第2・第4金曜(PM) → てんかん外来 (福山哲広)(予約制)				
放射線科	治療 診断	佐々木 茂・酒井 克也・神事 優香 井原 信彦 AM		佐々木 茂・酒井 克也・神事 優香 井原 信彦 AM		佐々木 茂・岡孝 洋一・神事 優香 井原 信彦 AM		佐々木 茂・酒井 克也・神事 優香 田中 美佳 AM		佐々木 茂・岡孝 洋一・神事 優香 田中 美佳 AM						
泌尿器科		高澤 拓哉 AM		高澤 拓哉	天野 俊康 今尾 哲也	今尾 哲也	天野 俊康 高澤 拓哉	今尾 哲也	天野 俊康(自費外来) 姫野 正敬	姫野 正敬 PM (AMは予約のみ)		火(PM)・木(PM) → 手術 月・金 → 手術 水(PM) → 男性更年期ED・男性不妊外来(完全予約制) 金 → 午後診療				
脳神経外科		土屋 尚人	吉田 至誠	吉田 至誠	熊谷 駿介	医師交代制	久保 仁美 大澤 香奈	吉村 淳一	土屋 尚人	熊谷 駿介	吉村 淳一	月・水・金(AM) → 手術 火・金(PM) → アンギオ				
皮膚科 (完全予約制)		久保 仁美 大澤 香奈		久保 仁美 大澤 香奈		久保 仁美 大澤 香奈		久保 仁美 大澤 香奈		久保 仁美 大澤 香奈		火・水・金PM → 生検・小手術 木PM→光線療法外来				
耳鼻咽喉科		医師交代制		謝 佳一	根津 公教・大島 章・中平 真衣	手術日(休診)		大島 章(第1.3.5週) 中平 真衣(第2.4週)	根津 公教・中平 真衣・謝 佳一(第1.3.5週) 根津 公教・大島 章・謝 佳一(第2.4週)	中平 真衣(第1.3.5週)	根津 公教・大島 章・謝 佳一(第1.3.5週) 大島 章・中平 真衣・謝 佳一(第2.4週)	月 → 初診のみ 月・水・木(PM)→手術 火・金(PM)→検査				
眼科		島山 佑一・金児 由美・穂沼 大平・中村 麻里恵・武川 修治		島山 佑一・金児 由美・穂沼 大平・中村 麻里恵・武川 修治		島山 佑一・金児 由美・穂沼 大平・中村 麻里恵・武川 修治		島山 佑一・金児 由美・穂沼 大平・中村 麻里恵・武川 修治		島山 佑一・金児 由美・穂沼 大平・中村 麻里恵・武川 修治		月・火・水・木・金(PM) → 手術				
形成外科		白井 エリオ	藤田 賢吾	三島 吉登	藤田 賢吾	白井 エリオ		三島 吉登		PM 三島 吉登・白井 エリオ・藤田 賢吾		金 → 午後診療 月 → レーザー外来				
歯科口腔外科		宮本 一也	櫻井 精斉 五島 秀樹 傳田 祐也	医師交替制		五島 秀樹	櫻井 精斉 宮本 一也 傳田 祐也	傳田 祐也	櫻井 精斉 清水 武(非)PM	五島 秀樹 宮本 一也 傳田 祐也		火・水・木(第2・4週AM)→手術 月・火・水・木・金(PM)→予約処置、および外来小手術				